

十一日前十時東交首腦部書記局二處八別記，如其三十
情報第十二號，發行各交都宛配送。

1

別記

スト 情報

堂々一糸乱れざるゼスト七日を迎へ全争議團員の意氣益々華り一ヶ月でも二ヶ月でモニケ
日でもスト繼續の形勢に支配階級は今ヤ大狼狽の体だ最後の切札強制調停を發動せんと機会は覗つゝあるが例へ調停に掛つてもスト強行の争議團つ辛固さる
決意、景には強制調停の即時發動も出来ない情態だ。大輝圧撤回半では断乎ストは強制せよ！勝利は日一日近づいたぞ！大東文の偉力を全世界に揮かせ！大
暴压案は即時撤回しろ！牛塚山下は即時降職しろ！
▲市従業員に七賃下げの輝圧準備市電従業員の大輝圧に續いて他の市従業員に七賃下げの輝圧下げる運行せんとしてみる事が暴露され市従業員組合では即時緊急委員会を開会本日市長に会見抗議的諸向こうする事となり市長の回答如何によつては要求書提出となり市従業員も争議を捲き起す形勢となつた。
▲香港三田、意氣益々華り一ヶ月で二ヶ月でモ戦ふ準備は出来た。調停絶対反対だ。我々が争議を打切り時は当面か暴压案を撤回した後だ。首脳部は安心して戦ふてくれ、
▲電車神明町、九日午後一時家族大会開催出席者六四八名、支部長経過報告の後文總力置團體代表者の激励挨拶各支部及神明町支部有志興辯を振つて挨拶家族代表の決意表明後暴压案即時撤回の方針文も可次実行委員会を挙げ局長に手交するに決走成力裡に散会
▲電気部、暴压案撤回は断乎スト強制首脳部の方針統計支持強制調停の場合首脳部は暴压案撤回の一本鎌で進め、
城北地区、城北各支部は強制調停か又如何する輝圧かあらう夫大輝圧案撤回